

## 7. 国内外のネットワーク推進事業

協会は、様々な事業の“ネットワーカー”（つなぎ役）となる場面が多い。この背景には①財政的自立度が高く独立した立場で行動、②長年の活動を通じ多様な分野にネットワークをもち分野横断的な仲介役機能、③NPOと企業、行政とのパートナーシップ形成のノウハウを蓄積、④推進機関の中でNPO界をリードする役割が期待されていることなど様々な要因があげられる。

2014年度も様々な結び役となったが、本章では他章で紹介していないものを中心に報告する。

### 1. 国内でのネットワーク活動

#### (1) 「全国民間ボランティア・市民活動推進者企画戦略会議」(第31回)の開催

独立系の市民活動推進センターの全国ネットワークとして、民間性を大切にしている市民活動推進機関を、広く参加対象としている。協会は設立当初から実行委員として関わっており、今年度は山梨県ボランティア協会が事務局となり、山梨県甲府市にて開催された。

開催日：2014年8月23日（土）～24日（日）参加者：30人

場 所：山梨県ボランティア協会

内 容：全体会「民ボラが目指すもの！」／全体会Ⅱ「生活困窮者から見える社会的課題に中間支援組織が果たすべき役割を考える」（朝比奈ミカ：中核地域生活支援センターがじゅまる センター長）創業者に聞く（岡本榮一：大阪ボランティア協会、矢野正広：とちぎボランティアネットワーク）／【分科会A-1】定住外国人との共生と子どもの就学環境の向上／【分科会B-1】制度と非制度のハイブリッドな支援／【分科会B-1】中間支援が引き出せる“共感”の力とは／【分科会B-2】中間支援センターの使命と役割

#### (2) その他の主なネットワーク事業

##### ■ ボランティア推進関連のネットワーキング

「広がれ！ ボランティアの輪・連絡会議」への参画（幹事団体）	全国レベルのボランティア活動推進機関のネットワークであり、協会も連絡会議の幹事団体として参画。今年度もボランティアフェスティバル等に協力した。
--------------------------------	---

##### ■ NPO推進関連のネットワーキング

「NPO法人会計基準協議会」への参画	全国の市民活動支援組織で結成する「NPO法人会計基準策定プロジェクト」の世話団体として、会計基準委員会の設置などの組織改編のお世話役を担った。
中央共同募金会「新たな募金手法の開発に向けた改革モデル事業」のパートナーとして参画	モデル事業実施7府県8事業の「テーマ型募金活動」を成功に導く応援団として、マーケティング、広報、ネットワーキング等の専門家で「モデル事業パートナー会議」を設置。主に参加のしくみや人と人のつながりを促すネットワーキングについて、永井が担当。
「近畿圏NPO支援センター連絡会議」（事務局：近畿ろうきん）への参加	近畿労働金庫を事務局に、近畿地区のNPO支援センターの情報交換と近畿労働金庫のNPO支援事業に対する意見交換の場として開催。各センターが連携して、「東日本大震災復興支援」をテーマに、避難者支援・東北から講師を呼ぶセミナーなどの復興支援、防災などに取り組む。2府4県の共通企画として、12月7日に大震災「災害支援に活かすNPOの力」（事務局：シンフォニー）と3月11日に「3.11 from KANSAI 2015」（事務局：協会）を開催。永井が担当。
「大阪を変える100人会議」（事務局：大阪を変える100人会議事務局）のアドバイザーとしての参加	大阪におけるさまざまな社会課題解決に向かう社会的事業者たち自らが組織し、新しい行政との有機的な協働を深めるためのプラットフォームをめざしたネットワークに、水谷がアドバイザーとして参加。

■CSRへの提言関係のネットワーク

<p>「社会的責任向上のためのNPO/NGOネットワーク」(事務局:日本NPOセンター)への参画</p>	<p>NPO/NGOの自発的な参画と連携を通じてセクター間の対話を促進し、あらゆる組織が社会的責任と信頼を高め住みよい社会を創造することを目的に、「社会的責任向上のためのNPO/NGO ネットワーク」に参画。</p>
--	--

■その他のネットワーク

<p>「障害者週間協賛事業大阪実行委員会」(事務局:積水ハウス株式会社および積水ハウス梅田オペレーション株式会社)への参画</p>	<p>障害者基本法が定める「障害者週間」(毎年12月3日から12月9日までの1週間)に合わせて障害者週間協賛行事を開催。障害者・市民・経済団体・民間企業・NPOなどが一体となって実施している。早瀬が実行委員長を務める。</p>
---	---

(3) 役員などの派遣 (理事長、常務理事、事務局長などが役員などに就任している主な団体。2014 年度末現在)

- ①. (社福)大阪府社会福祉協議会・理事 (牧里理事長)、評議員 (水谷事務局長)
- ②. (社福)大阪市社会福祉協議会・評議員 (牧里理事長)
- ③. (公財)ユニバーサル財団・理事 (岡本顧問)
- ④. (公財)大阪ガスグループ福祉財団・評議員 (岡本顧問)
- ⑤. (公財)日本生命済生会・評議員 (岡本顧問)
- ⑥. (社福)大阪キリスト教社会館・理事 (岡本顧問)
- ⑦. (認特)日本NPOセンター・代表理事 (早瀬常務理事)
- ⑧. (公財)公益法人協会・理事 (早瀬常務理事)
- ⑨. (特活)日本ファンドレイジング協会・副代表理事 (早瀬常務理事)
- ⑩. (特活)日本ボランティアコーディネーター協会・理事 (早瀬常務理事、永井事務局次長)
- ⑪. (公財)大同生命厚生事業団・理事 (早瀬常務理事)
- ⑫. (社福)朝日新聞厚生文化事業団・理事 (早瀬常務理事)
- ⑬. 大阪府障がい者スポーツ振興協会・理事 (水谷事務局長)
- ⑭. (特活)北河内ボランティアセンター・理事 (水谷事務局長)
- ⑮. (特活)おおさか行動する障害者応援センター・監事 (永井事務局次長)
- ⑯. (特活)おおさか行動する障害者応援センター・理事 (梅田事務局員)

上記以外に、事務局員等の個人活動として他団体の役員などに就いている場合がある。

## 2. 海外とのネットワーク推進

### (1) 姉妹提携団体「韓国自願奉仕聯合會」との連携

「韓国自願奉仕聯合會」との姉妹血縁記念の交流事業として、日韓交流ワークショップに岡本栄一顧問、名賀、水谷が出席。日韓のボランティアリズムについて討議した。

- ・日時: 2014年9月26日(金) 14時~16時
- ・場所: 韓国自願奉仕アカデミー事務所・参加者: 約35名
- ・内容: 日本におけるボランティア活動とその課題(岡本栄一) / 韓国におけるボランティア精神の脈(韓国自願奉仕アカデミー 李大根) / 日本におけるボランティア学習(名賀亨) / 全体討論(モンゴルフレ大学金範朱教授)

